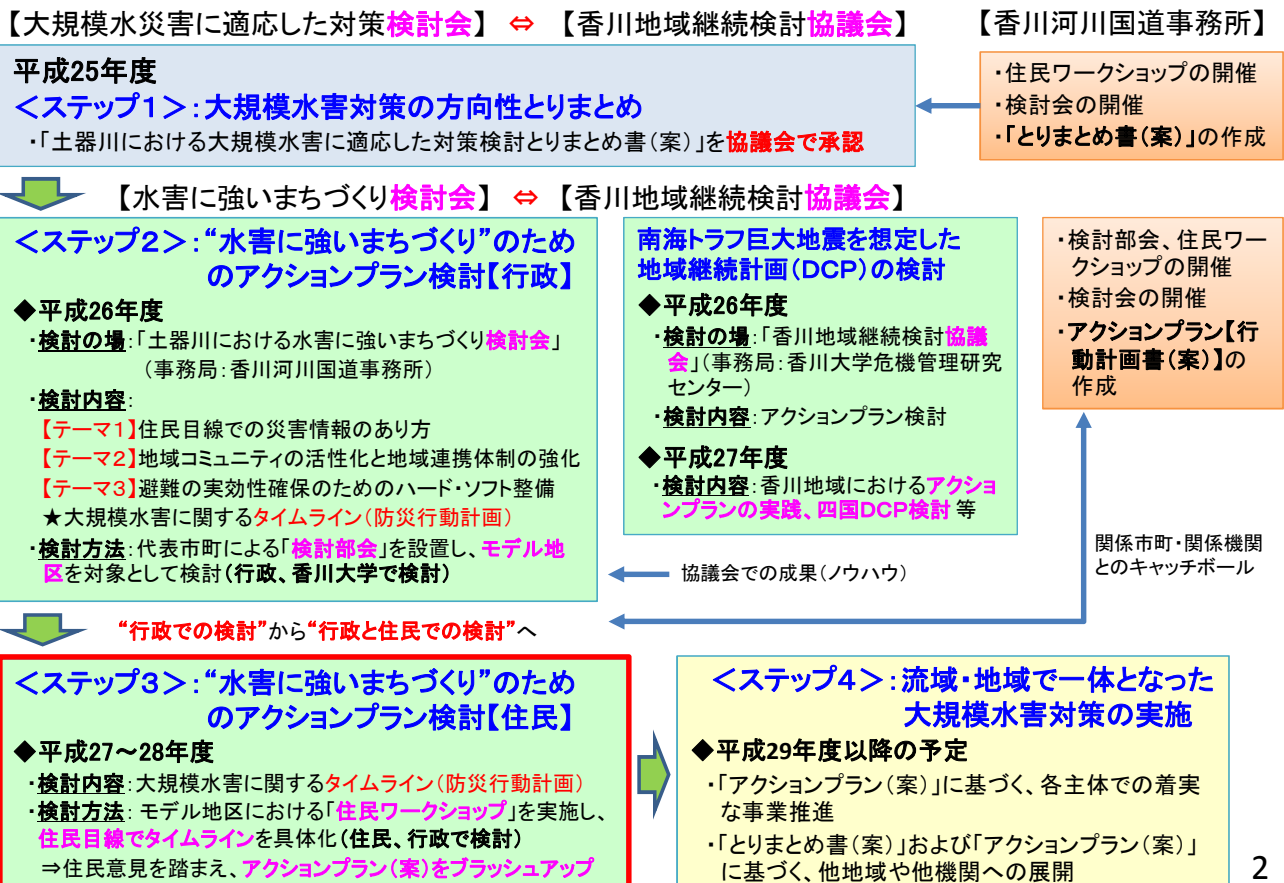


平成27年度の取り組み方針について

第2回 水害に強いまちづくり検討会 平成27年3月19日

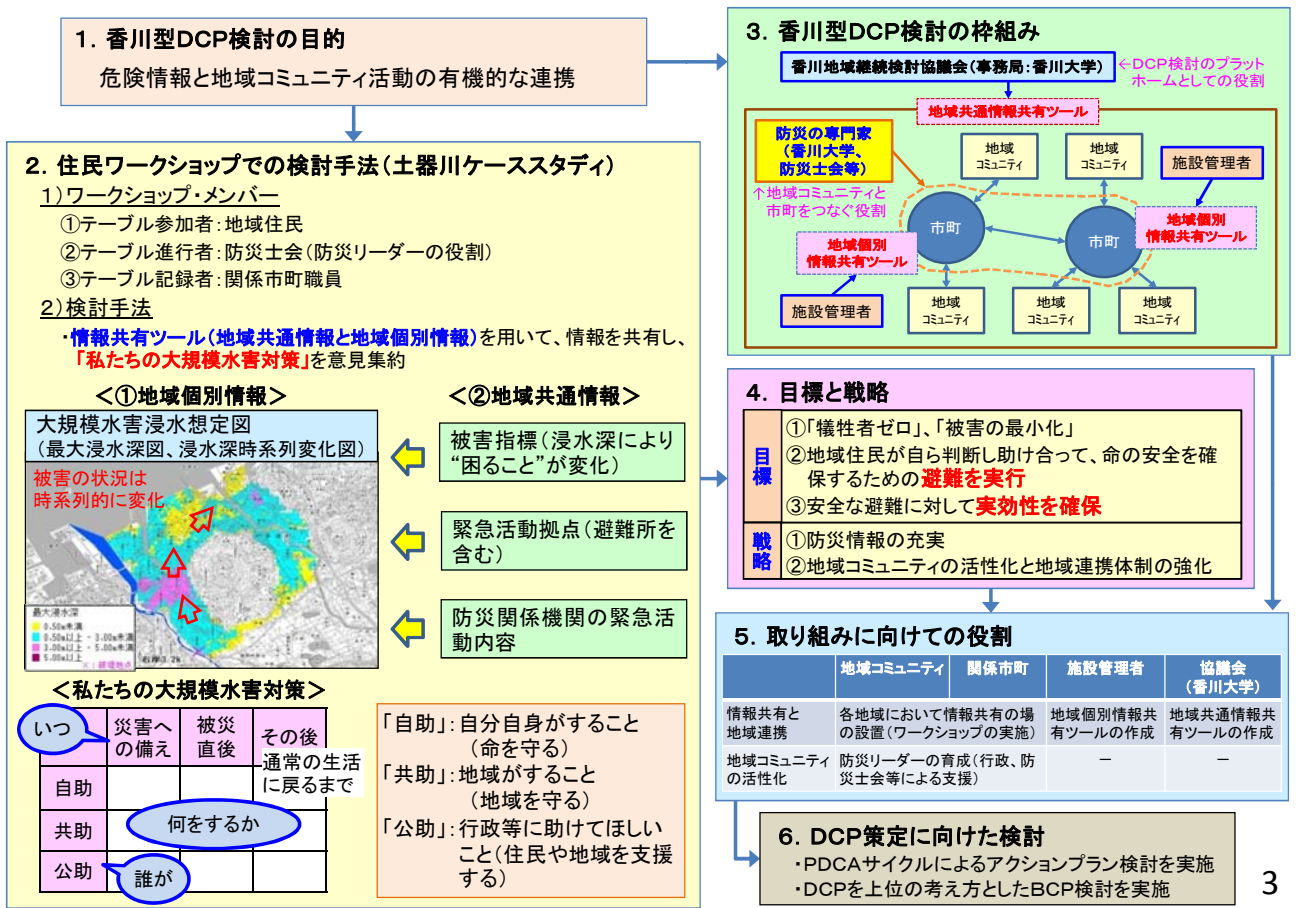
1

土器川における大規模水害対策検討の全体の流れ(まとめ)



2

土器川(中讃地区)ケーススタディから見た香川型DCP検討手法【枠組み、目標と戦略】



土器川(中讃地区)ケーススタディから見た香川型DCP検討手法【アクションプラン】



<H27年度> 大規模水害対策の検討成果(案)

■ H27検討成果(案)

◎成果 : 土器川流域における「水害に強いまちづくり」の実現のため、
モデル地区における大規模水災害に備えたタイムラインの具体化

→関係機関および地域住民を対象として、台風による大規模水災害が発生することを前提に、時間軸に沿った**防災行動計画(タイムライン)**を予め作成することで、被害を最小限に食い止めるもの。

→被害想定は、**複合災害(河川氾濫、内水氾濫、土砂災害、ため池氾濫、高潮)**。

◆時間軸 : 災害警戒期～発災時刻(0hr)～応急対策期

◆関係機関 : 国(気象庁、国交省、気象台)、県、市、住民 等

→住民ワークショップの場で、**タイムラインの実効性を確保するための課題を抽出し、アイデア(具体的な対策案)**を検討。

⇒住民意見を反映した、モデル地区における「**アクションプラン【行動計画書(案)】**」のブラッシュアップ

“河川行政と地域行政の連携”から“地域行政と地域住民の連携”へ
住民目線での検討により、H26年度検討成果をさらに充実させる

5

<H27年度> 大規模水害対策の検討組織と役割

● 検討組織と役割(3つの組織)

● 香川地域継続検討協議会(既存会議)

- ・メンバー 国地方支分部局、香川県、高松市、坂出市、経済団体、香川大学、インフラ各社等
- ・設立 平成24年5月31日

🏠 「アクションプラン【行動計画書(案)】」の提出

【事務局: 香川大学】

→ 連携・サポート

● 水害に強いまちづくり検討会(既存会議)

- ・メンバー 丸亀市土器町東、土器町北地区をモデル地区として検討
- ・メンバー 香川大学危機管理研究センター、香川県中讃土木事務所、丸亀市、まんのう町、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、香川県防災土会、高松地方気象台、四国地方整備局 香川河川国道事務所

🏠 意見集約

【事務局: 国土交通省】

→ 「アクションプラン【行動計画書(案)】」の検討(河川・地域行政と地域住民が連携したタイムラインのとりまとめ)

★ 水害に強いまちづくりワークショップ(WS)

- ・メンバー モデル地区住民、香川県防災土会、香川大学危機管理研究センター、香川県(危機管理課、中讃土木事務所)、丸亀市(危機管理課、建設課等)、高松地方気象台、四国地方整備局 香川河川国道事務所

【事務局: 国土交通省】

→ モデル地区における地域住民を対象とした情報共有・意見集約

● 本検討の対象(区域、災害要因)

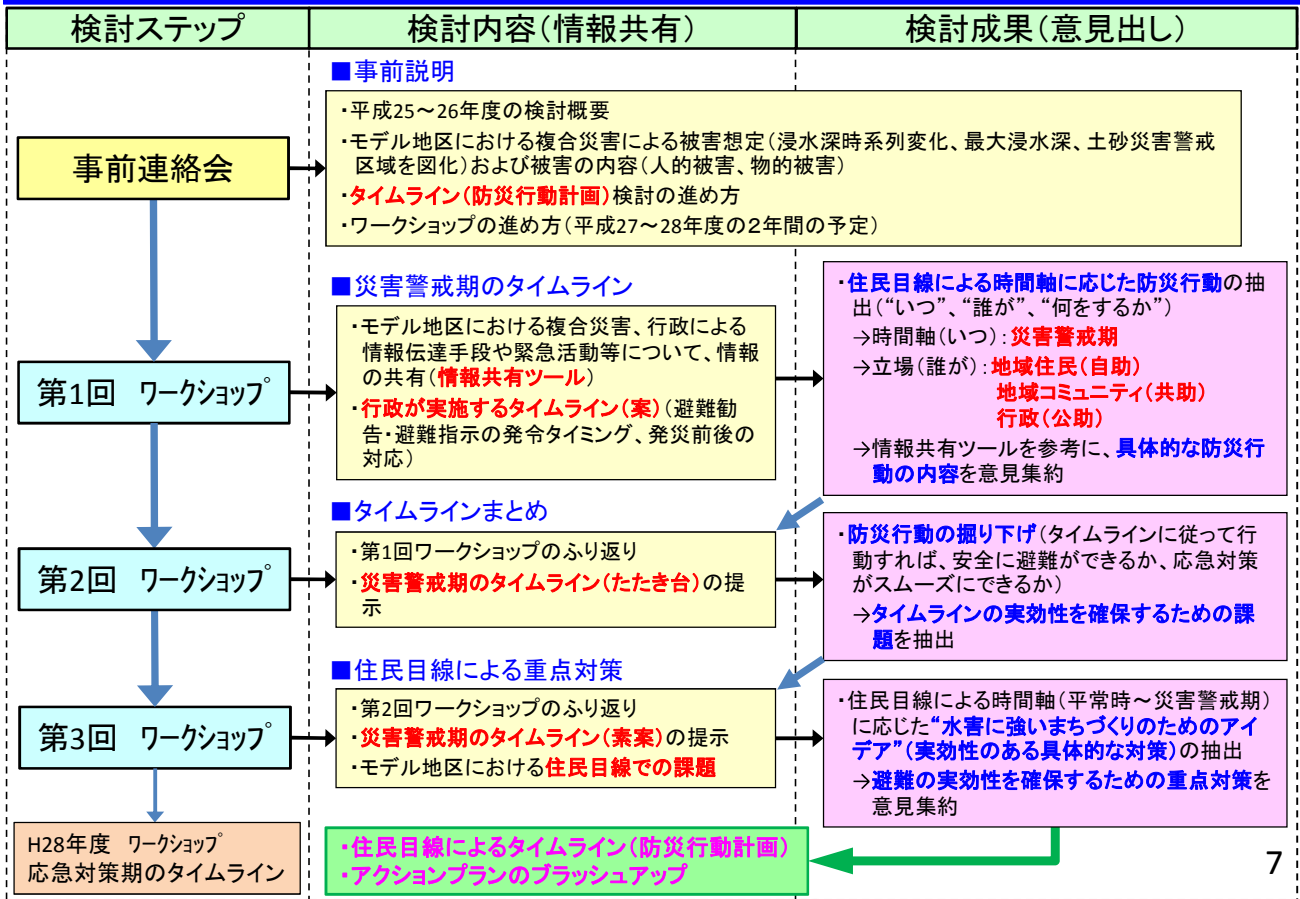
➤ モデル地区: **土器川下流部右岸側(丸亀市土器町東および土器町北)**

➤ 検討対象の災害: **複合災害(河川氾濫、内水氾濫、土砂災害)**

“河川行政と地域行政の連携”から“地域行政と地域住民の連携”へ
H26年度検討組織に加え、モデル地区住民がワークショップに参加

6

<H27年度>「水害に強いまちづくりワークショップ」検討フロー



<H27年度>「水害に強いまちづくり検討会・ワークショップ」スケジュール

